



意見交換会の様子

## 『食品ロス削減』の取組によって、「企業経営」と「社会貢献」の両立を目指す

### 事業紹介

商工会議所の活動には、大企業も中小企業も、みんなの力を合わせて、住みよく、働きやすい街にしようという念願が込められています。

蕨商工会議所では、2022年10月より、市内の飲食店や食品小売店、SDGsを実践している事業者とともに「食品ロス削減を含むSDGs」の取組を進めています。

商工会議所に所属する食品関連事業者の皆様とともに、『食品ロス削減』に取り組んでいます。経営方針に『食品ロス削減』を含むSDGsの視点を加え、「持続可能な経営」を進めることを目指しています。



### 専門家派遣による取組支援

飲食店や食品小売店が「食品ロス削減」に取り組むことで、店舗のイメージ向上と環境に配慮した経営の実現を目指し、希望する店舗へ中小企業診断士を派遣して、改善点や新たな取組の提案などのSDGs経営支援を行っています。

### 意見交換会や講習会の実施

食品ロス削減の取組について、食品関連事業者だけでなく、市内の多種多様な事業者を交え、定期的に進捗報告や意見交換を行っています。

より良い取組とするために、事業者の皆様と活発な議論を行いながら、日々検討を進めています。

## 食品ロス削減のために

蕨商工会議所では、「企業経営」と「社会貢献」の両立を目指した、「食品ロス削減を含むSDGs」の取組を、2022年10月よりスタートしました。

飲食店や食品小売店が食品ロス削減を含むSDGsに取り組むにあたり、各店舗に中小企業診断士を派遣し、提供している商品やサービスの付加価値を高め、ファンを増やすための提案等を行っています。2022年度は、市内を中心に喫茶店や青果店、米販売店など6店舗にて実施しました。市内の事業者の皆さんは、「地域に貢献したい」という気持ちが強く、すでに様々な取組を行っているにもかかわらず、それを発信することができていないといった課題の解決や、食品ロス削減のためにさらに改善すべき点などについて、助言をいただきました。2023年度は、SDGsの取組を含めた食品ロス削減の内容を多くの消費者に認知していただくため、SNSなどを活用した情報発信についてのセミナーの開催や専門家の派遣を行いました。

2024年度からは、AIの活用によって期待される生産性向上や業務効率化をテーマに、セミナーや個別相談会を実施しています。その中で、AIを使いながら対象顧客に提供している商品のPRを効果的に行い、食品ロス削減につながる取組も進めています。

食品ロス削減のために何ができるか、「経営」という視点も交えながら検討することで、継続性のある取組になり、事業者の皆さんにとっても前向きな取組として捉えていただいています。

また、そのような取組を積極的に発信することで、店舗のイメージアップや集客にもつながり、市民の方の共感を得ることで一緒に取り組んでいただくことにつながっていると思います。

今後は、食品ロス削減に積極的に取り組む店舗を応援、PRできるような支援体制を充実させるなど、事業者の皆さんと更に連携を強化してまいります。



中小企業診断士による専門家派遣の様子



事業説明会の様子



セミナー開催の様子  
(関コックキング代表取締役 川越一穂氏による講演)

## 蕨商工会議所からのメッセージ

大企業だけの取組と思われていた「SDGs」の内容も、中小・小規模事業者においても求められるようになりました。本事業では、「SDGs」の12項目「つくる責任 つかう責任」にフォーカスして、飲食店・小売店での「食品ロス削減」を含むSDGsの取組を推進しています。今後は協力店舗を増やし、事業者の「企業経営」と「地域・社会貢献」の両立による安定した経営の実現に向けた支援を強化したいと思います。